令和7年度 斎宮歴史博物館

斎宮学講座

年間テーマ：在原業平生誕1200年によせて

歴史・考古・古典などさまざまな角度から、斎宮について学ぶ、オムニバス形式の講座です。
令和7年（2025）は、在原業平生誕1200年の節目の年にあたります。業平は、『伊勢物語』を通じて、斎宮と深いゆかりのある人物です。記念の年にちなみ、さまざまな分野・角度から在原業平と彼が生きた9世紀という時代にまつわる講座をお届けします。

［会場］**斎宮歴史博物館 講堂** ［開催時間］**13時30分～15時30分**

［定員］各回120名（定員を超えた場合、抽選となります） ［参加費］無料

第1回 6月28日（土）

募集期間：5月10日（土）～ 6月6日（金）

神々のもてなし ―伊勢物語八十七段をめぐって―

亀田 夕佳（かめだ ゆか）さん（三重大学非常勤講師）

お申し込み二次元コード

八十七段「布引の滝」では、失意の一行が布引の滝を見たり、海浜の景色を眺めたりする姿が描かれます。本講座では、「男同士の旅行記」といった内容について、「山神や海神からの手厚いもてなしを受けている物語」として捉え直します。

https://apply.e-tumo.jp/pref-mie-u/offer/offerList_detail?tempSeq=2368

第2回 9月27日（土）

募集期間：8月2日（土）～ 8月29日（金）

在原業平は何を着ていたか

佐多 芳彦（さた よしひこ）さん（立正大学文学部教授）

お申し込み二次元コード

在原業平の生きていた9世紀、朝廷と周辺の人々はどのような姿をしていたでしょうか。朝廷の服装が3月の雛祭りのお内裏様やお雛様のような姿になったのはもっと時代の下った10・11世紀です。その直前、9世紀の朝廷の服装についてさぐっていきます。

https://apply.e-tumo.jp/pref-mie-u/offer/offerList_detail?tempSeq=2369

第3回 12月20日（土）

募集期間：10月25日（土）～ 11月21日（金）

「英雄」としての在原業平

榎村 寛之（えむら ひろゆき）さん（元斎宮歴史博物館学芸員）

お申し込み二次元コード

『伊勢物語』の「昔男」と史実の在原業平の重なる部分は多くはありません。むしろ「昔男」には中国古典の主人公と神話的英雄としてのイメージが重なっているようです。神話から王朝物語への転換点に立つ英雄としての在原業平と斎宮物語を再検討します。

https://apply.e-tumo.jp/pref-mie-u/offer/offerList_detail?tempSeq=2370

お申し込み方法

■電子申請
当館ホームページのトップページか、三重県ホームページ内「各種手続・サービス」→「電子申請」からお申し込みください。
上記二次元コードからもお申し込みが可能です。お申し込みは、1件の申請につきおひとり様とさせていただきます。
■往復はがき
宛先：515-0325 三重県多気郡明和町竹川503 「斎宮歴史博物館 斎宮学講座係」
＊住所、氏名（ふりがな）、電話番号を明記してください。
締切日必着です。お申し込みは、はがき1枚につきおひとり様とさせていただきます。
郵便料金が不足していると、「届かない」、「返信できない」場合がありますので、十分にご注意ください。

斎宮歴史博物館
515-0325 三重県多気郡明和町竹川503
TEL：0596-52-3800（代表） FAX：0596-52-3724
E-mail：saiku@pref.mie.lg.jp HP：https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/
▲博物館HP